

子どもアドボケイト養成講座  
受講要項  
2023年度版

2023年4月1日発行

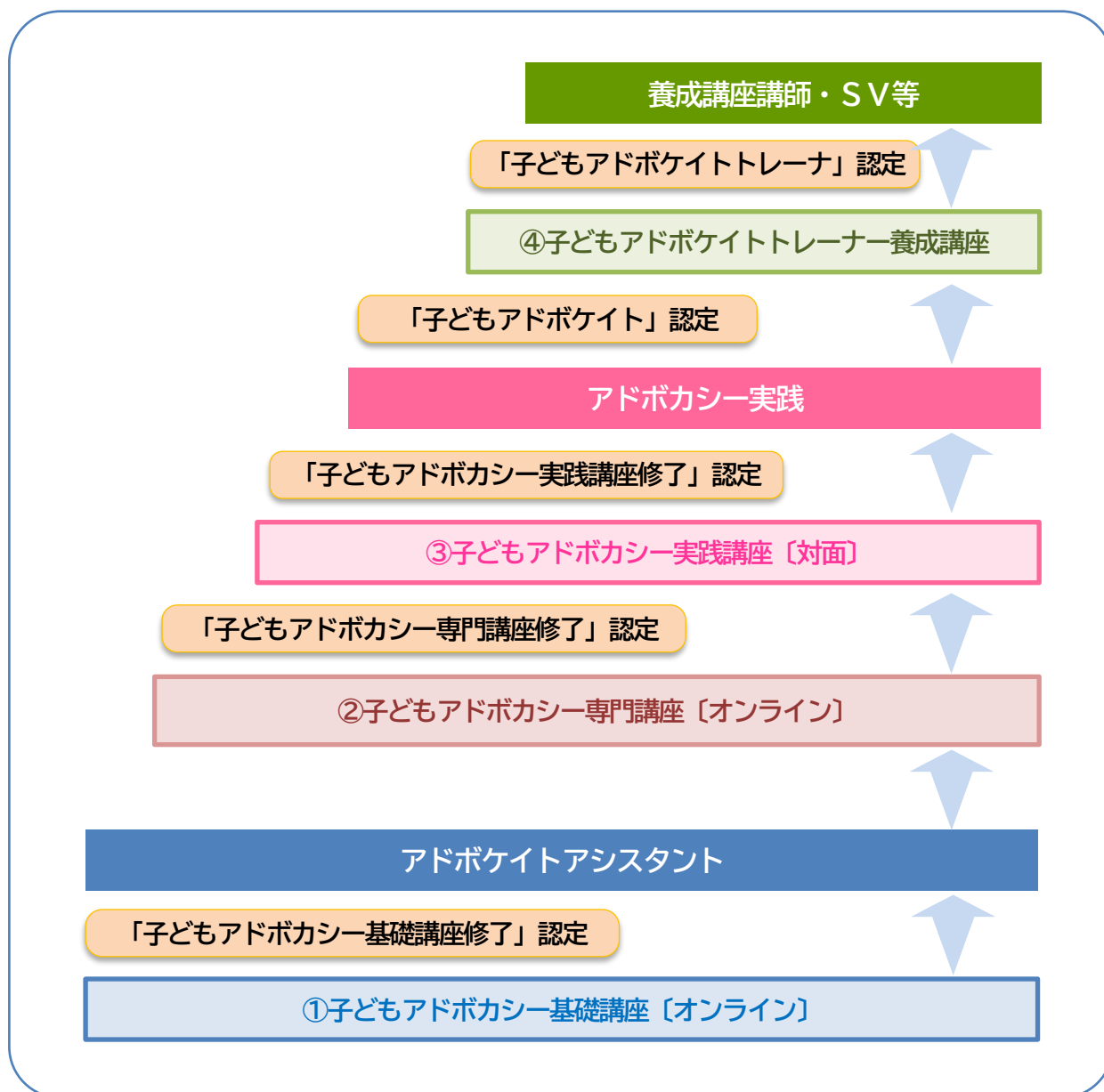


## はじめに

子どもアドボカシーとは、子どもが思いや意見を伝えたい人に向けて自ら話せるように支援したり、子どもの依頼または承諾を得てそれらを代わって表明することです。そして子どもの思いや意見が実現するように努力します。このような子どもアドボカシーを実践する専門職を子どもアドボケイトといいます。

日本において、子どもアドボカシーの取り組みは急速に広がっています。この講座は、子どもアドボカシーに対する理解を広め、アドボカシーを実践するアドボケイトを養成するために子どもアドボカシー学会が開発したものです。

### 子どもアドボケイト養成講座全体像



## ① 子どもアドボカシー基礎講座〔オンライン〕

子どもアドボカシーについて基礎を学びたい人のための講座です。講義とグループディスカッションを組み合わせた講座になります。

【専門講座】を受講希望の方は、【基礎講座】の修了認定が必要です。

■受講料：12,000 円（修了認定審査及び認定料を含む）

※受講料は共催団体に必ずご確認ください。

■テキスト：堀正嗣著『子どもアドボカイト養成講座』明石書店＜2,200 円＋税＞（別途購入）

### 【① 子どもアドボカシー基礎講座】（20 時間）〔講義：基礎知識〕

回	時間	内 容
		オリエンテーション
1	2 時間	子どもアドボカシーとは（意味・必要性・担い手）
2	2 時間	子どもの権利条約と子どもの権利
3	2 時間	子どもの権利の理解（演習）
4	2 時間	子どもの多様性の理解とアドボカシーの必要性
5	2 時間	子どもアドボカシーの理念と原則
6	2 時間	当事者・経験者が求めるアドボカシー（障害・社会的養護・外国籍など）
7	2 時間	訪問アドボカシーとは
8	2 時間	個別アドボカシーとは
9	2 時間	障害児・乳幼児のアドボカシー
10	2 時間	グループ討論・質疑応答・振り返り（演習）

#### ■修了認定について

- ・すべての講座の受講が必要です。
- ・3 分の 1 以内の欠席であれば休んだ時の講座を WEB 受講できます。
- ・毎回の講座終了後、受講レポート提出が必要です。
- ・すべての講座受講後、修了レポートの提出が必要です。

#### ★修了認定評価ポイント

- ・子どもの権利を理解しているか
- ・子どもアドボカシーに関する基礎知識を理解しているか
- ・出席状況（原則として全ての講座への出席が必要です）

### 「子どもアドボカシー基礎講座修了」認定

子どもアドボカイト認定委員による修了レポート審査合格の方に「子どもアドボカシー基礎講座修了証」を授与します。

## ②子どもアドボカシー専門講座【オンライン】

【子どもアドボカシー専門講座】は基礎講座を修了した方が、アドボカシーの実践に向けて活動分野別に理解を深めていくためにつくられた講座です。共催団体が活動分野を選んで開催します。2023年4月現在「Ⅱ：社会的養護を必要とする子どものアドボカシー」のみが確定カリキュラムで、他のユニットは開発中です。講義とグループディスカッションを組み合わせた講座になります。

【実践講座】を受講希望の方は、【専門講座】の修了認定が必要です。

■受講料：12,000円（修了認定審査及び認定料を含む）

※受講料は共催団体に必ずご確認ください。

■テキスト：各回ごとに資料等があります。資料代は受講料に含まれます。

### 【子どもアドボカシー専門講座】

共催団体が必要とする活動分野を選んで開催する講座です。受講の際は必ず講座内容を共催団体に確認してから受講ください。

I：すべての子どものアドボカシー（開発中）

II：社会的養護を必要とする子どものアドボカシー（確定カリキュラム）

III：障害児のアドボカシー（開発中）

---

I：すべての子どものアドボカシー【講座例：開発中】

II：社会的養護を必要とする子どものアドボカシー 20時間【確定カリキュラム】

回	時間	内 容
		オリエンテーション
1	2時間	国・自治体で検討されているアドボケイトの役割
2	2時間	社会的養護当事者・経験者がもつめるアドボカシー
3	2時間	社会的養護の子どもアドボカシーにかかわる法律・制度の理解
4	2時間	社会的養護を必要とする子どもの心の理解
5	2時間	児童相談所がかかわる子どもたちとアドボカシー
6	2時間	児童福祉施設の理解とアドボカシー
7	2時間	里親養育の理解とアドボカシー
8	2時間	一時保護所の子どもたちとアドボカシー
9	2時間	社会的養護を必要とする障害児のアドボカシー
10	2時間	レポート発表・振り返り

III：障害児のアドボカシー【講座例：開発中】

### ■修了認定について

- ・すべての講座の受講が必要です。
- ・3分の1以内の欠席であれば休んだ時の講座をWEB受講できます。
- ・毎回の講座終了後、受講レポート提出が必要です。
- ・すべての講座受講後、修了レポートの提出が必要です。
- ・子どもアドボカイト認定委員による修了レポートの審査に合格した方に、専門講座修了を認定します。

### ★修了認定評価ポイント

- ・対象とする子どもの気持ちや思いを理解しているか
- ・対象とする子どもの置かれている状況とアドボカシーの必要性を理解しているか
- ・対象とする子どもとかわる法律・制度・社会資源を理解しているか
- ・出席状況（原則として全ての講座への出席が必要です）

## 「子どもアドボカシー専門講座修了」認定

子どもアドボカイト認定委員による修了レポート審査合格の方に「子どもアドボカシー専門講座修了証」を授与します。

## ③子どもアドボカシー実践講座【対面】

子どもアドボカシーの実践を学びます。対面での演習が中心の講座です。フィールドでの4時間の実習があります。すべての講座を受講し、実習に参加し実践報告を提出することで【子どもアドボカシー実践講座修了認定】を受けることができます。詳細は共催団体にお問い合わせください。

■受講料：20,000円（実践講座修了認定料を含む）

※受講料は共催団体に必ずご確認ください。

■テキスト：各回ごとに資料等があります。資料代は受講料に含まれます。

### 【子どもアドボカシー実践講座】

回	時間	内 容
		オリエンテーション（動画視聴後受講申込み）
1	2時間	傾聴
2	2時間	自己覚知・ラポール・役割説明
3	2時間	権利啓発・意見形成支援
4	2時間	意見表明・意見実現支援（含：事例検討）、システムアドボカシー
5	2時間	葛藤とジレンマ（含：事例検討）
6	2時間	事例検討（グループワーク）

回	時間	内 容
7	1時間	記録とスーパービジョン
8	4時間	子どもアドボカシー実践（実習を含む）
9	6時間	実践報告と振り返り

#### ■修了認定について

- ・すべての講座の受講が必要です。休んだ場合のWEB受講はできません。
- ・講座の受講以外に「子どもアドボカシー実践（実習を含む）」（4時間以上）と実践報告が必要です。実践報告を中心に総合的に評価します。詳細は共催団体にお問い合わせください。

#### ★修了認定評価ポイント

- ・子どもの権利を理解し、子どもの権利に基づいたかかわりが出来ているか
- ・アドボカシーを理解し、原則に基づいて実践ができていますか
- ・子どもの気持ちや意見の傾聴ができていますか
- ・意見形成支援・意見表明支援・意見実現支援の技術を理解し生かそうとしているか
- ・出席状況（全ての講座への出席が必要です）

### 「子どもアドボカシー実践講座修了」認定

子どもアドボカイト認定委員により実践報告を中心に総合的に評価し、審査に合格した方に「子どもアドボカシー実践講座修了証」を授与します。

### 「子どもアドボカイト」認定

本学会加盟の団体正会員推薦により認定申請をします。推薦にあたっては、「子どもアドボカシー実践講座」を修了し、実務経験が40時間あることを原則とします。

認定委員会の審査により「子どもアドボカイト認定」を行います。

認定合格者には子どもアドボカシー学会より「子どもアドボカイト認定証」を授与します。

その他必要事項：子どもアドボカシー学会に入会し、定例研究会に出席すること。

2年間で更新。更新のための講座受講が必要

- 「子どもアドボカイト」認定の認定料：5000円

#### ★認定評価ポイント

- ・実務経験が原則として40時間以上あるか
- ・子どもアドボカシーに関する基本的な知識・技術を有しているか
- ・アドボカイトとして実践できる資質を有しているか

【連絡・問い合わせ先】

## 子どもアドボカシー学会

(NPO 法人子どもアドボカシーセンターOSAKA 事務所内)  
〒590-0079 大阪府堺市堺区新町2番4号 小山電ビル2階  
TEL : 072-226-7227

メールアドレス : [adv.gakkai@gmail.com](mailto:adv.gakkai@gmail.com)

HP : <https://adv-kenkyukai.jimdofree.com/>